

健康・医療

## 9月は市自殺対策推進月間 守ろう大切な命



新潟市の自殺者数は年々減少傾向にあるものの、昨年は118人と、いまだ深刻な状況が続いています。

悩み事は一人で抱え込むと解決の糸口が見えなくなることがあります。つらいときは、専門の相談窓口にご相談しましょう。周囲の人が悩んでいるサインに気づき、声を掛けることも大切です。

問 こころの健康センター(☎025-232-5570)

### ■自殺のサイン

- ・口数が減り、元気がない
- ・大量の酒を飲むようになる
- ・身なりや健康に気を使わなくなる
- ・自殺をほのめかす
- ・長い間会っていない友人などに連絡する

### ■私たちにできること

- ・日常のことなどをきっかけに、声を掛けてみましょう
- ・まずは相手の話をじっくり聴きましょう
- ・早めに専門の相談機関に相談するよう促してみましょう



### 自殺防止キャンペーン

現状や相談窓口を紹介するパネル展示、啓発グッズの配布

●日時 9月12日(日)まで8時~23時

●会場 新潟日報メディアシップ(中央区万代3)

### くらしとこころの総合相談会

弁護士、保健師、精神保健福祉相談員、薬剤師らが、借金や家庭生活、仕事、心の健康についての相談に対応します。

●日時・会場 9月17日(金)14時半~20時半...総合福祉会館(中央区八千代1)▷9月29日(水)13時~17時...坂井輪健康センター(西区寺尾東3) ※17日は新潟IPC財団職員による経営相談も実施

申 開催日前日までに電話でこころの健康センター

健康・医療

## インフルエンザ予防接種 高齢者に費用の一部を助成



高齢者がインフルエンザにかかると重症化する恐れがあります。希望する人は早めに予防接種を受けましょう。

新型コロナワクチンの接種を受ける場合は、間隔を2週間空けてください。

●助成期間 10月1日~来年3月31日(接種は1人1回)

●助成対象者 接種日に①65歳以上の人②60~64歳で身体障害者手帳1級相当の心臓・腎臓・呼吸器の機能障がい、またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障がいがある人

●接種場所 市内委託医療機関

●自己負担額 1,650円 ※生活保護世帯の人は無料(被保護者証明書または生活保護受給証明書を所持参)

問 保健管理課(☎025-212-8123)



市政



## 10日に開会 9月議会定例会

スマート  
フォンは  
こちらから



提案される議案は、一般会計補正予算や条例の改正などです。

●会期 9月10日(金)~10月4日(月)

問 議会事務局議事課(☎025-226-3395)

くらし



## 犯罪被害者や遺族を支援 見舞金を支給

スマート  
フォンは  
こちらから



殺人や傷害、強制わいせつ、危険運転致死傷などの犯罪被害に遭った人やその遺族の経済的負担を軽減するため、見舞金を支給します。

●対象の犯罪行為 今年4月1日以降に発生し警察に被害が認知された、人の生命または身体を害する罪に当たる行為

※正当防衛や過失による行為などを除く。行為発生時新潟県内に住所がある人に限る

問 市民生活課(☎025-226-1113)

種別	対象者	金額
遺族見舞金	犯罪行為により死亡した被害者の配偶者、子、父母、孫、祖父母、兄弟姉妹	30万円
重傷病見舞金	犯罪行為により重傷病*を負った被害者	10万円

\*療養期間が1カ月以上で、3日以上入院または3日以上労務に服することができないと医師に診断されたもの

くらし



## 高齢者向けバス割引制度「シニア半わり」 10月から利用上限額を設定

65歳以上の新潟市民が新潟交通などの路線バスに半額で乗車できる「シニア半わり」を持続可能な制度としていくため、新たに月間の利用上限額を設定します。

●設定開始日 10月1日(金)

●利用上限額 1カ月3,500円(正規運賃7,000円分)

※利用上限額を超えた場合は次回乗車時から正規運賃で精算。現金で運賃を精算する区バス・住民バスは設定対象外

問 都市交通政策課(☎025-226-2725)



### 定期券購入の検討を

「シニア半わり」の上限額を超えるバスの利用が想定される人は、新潟交通が販売する高齢者向け定期券「おでかけ65」「おでかけ70」を購入する方がお得な場合があります。

※購入方法など詳しくは新潟交通ホームページに、料金の比較は新潟市ホームページに掲載

新潟交通  
ホーム  
ページ



新潟市  
ホーム  
ページ

